

Chartered April 11.1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address: Yoshio Iida 1-2-2 Moriminami-cho Higashinada-ku, Kobe 658-0011, JAPAN

Mail: hfyoshio1945@hotmail.co.jp Phone: 078-452-3973

URL: http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/

主 「一つとなる力」

国際協会会長 **Kevin Cummings** アジア地域会長

"The Power of One"

「夢見るアジア、愛するアシア」 Chon Byung-Koo "Dreaming Asia, Loving Asia" 「すべてのいのちを大切に!」 西日本区理事

鈴 木 誠 也 "Love & Care for All the Living Things"

ーいのち・平和・環境―

-Life, Peace, Environment -六甲部部長 「希望の灯(ともしび)となろう」 "Be the Light of Hope' 大 田 厚三郎

芦屋クラブ会長 「愚直に歩もう」

飯田義雄 "Let's Advance Day by Day"

## 今月の聖句

「ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように。 我らの父ダビデの来るべき国に、祝福があるように。 いと高きところにホサナ」 マルコ福音書 11:9-10

#### 3月第1例会プログラム

き: 2010年3月17日(水) 19:00~21:00

ところ: ホテル竹園芦屋 3階

司 会: 桑野友子 (敬称略)

付: 上野恭男•柏原佳子

飯田義雄会長 1. 開会点鐘

2. クラブソング斉唱 一同 3. 聖書朗読 羽太英樹 4. スピーチ 米良重徳

「しあわせライフ」

5. 食前感謝 柏原佳子 6. 食事・歓談 一同 7. ニコニコ (いい事一言) ドライバー

8. YMCAニュース 橋本潤連絡主事 9. 誕生祝い 飯田義雄会長

大澤二朗・柏原佳子・加輪上敏彦・

10. 議事・報告

1) 第2例会議事録承認 飯田義雄会長

2) 各事業委員報告

11. 二二二献金報告 福原吉孝 (ファンド) 閉会点鐘 12. 飯田義雄会長

숲 飯田義雄 直前会長 柏原佳子 副会長 井上雅司 島田恒

書 記 堀江哲次 都筑省三 会 計 羽太英樹 堤 清 監 都筑省三 事 田舍庸男

連絡主事 橋本 潤

녙

六甲部EMC事業主査 福原吉孝

Mar. 2010 第154号

# 3月強調標語 "EF" "JWF"

前六甲部ファンド主査 吉岡浩一

ワイズにはワイズメンにしか通用しないワイズ略語が沢山ありま す。"EF"、"JWF"もこれにあたります。この二つはワイズ運動 の継続的奉仕活動を支える為の自発的献金なので、西日 本区全体としての年間目標額はあるものの、CS、FF、TOF 等の様に明確に個人やクラブ単位での目標額が設定されてい ません。それだけに集めるのが難しい、厄介な部類の献金と云 えるでしょう。

一応略語のおさらいをしておきますと: EF はエンダウメント信 託基金で国際ワイズダム発展の為の特別な基金。JWF は西 日本ワイズ基金で西日本区ワイズ運動の継続的奉仕活動を 支える為の基金、とあります。いずれも個人あるいはクラブ単位 での記念すべき出来事、行事または慶弔事など、例えば、クラ ブ単位では周年記念、IBC・DBC 締結、新規事業立ち上げ 等など。また個人では子供の誕生、入学、卒業、就職、結婚、 孫の誕生・・・本人の離婚、再婚、新たにゴルフを始めた等な ど記念したい事に因んで行う自発的献金です。

08/09 年度六甲部のファンド主査として、先ず"隗より始めよ" と少額ながら\$100 の EF 献金をしましたところ、柏原直前会 長は"来るべき国際大会の成功を祈って"と\$1,000のオナーロ ールを申し出られ、また上野メンは JWF に"芦屋クラブの活性 化に感謝して"と¥10,000を献金して下さり、更に芦屋クラブと して毎年 \$100 を 10 年間献金するオナーロールクラブに名乗り を上げる事迄決めて頂き、2019年に贈呈を受けるメメント(氷 山形の盾)を私には見る事が叶わなくても、クラブの名誉には なるのかな、と、皆様に感謝の気持ちで一杯です。

| 2月例会出席表 |     |           |         | (敬称略)       |
|---------|-----|-----------|---------|-------------|
| 第1例会出席者 |     | 例会出席率     | BF切手    | (累計)        |
| メンバー    | 16名 | 出席者 16名   | 32g     | (852gm)     |
| ビジター    | 名   | メイキャップ名   | 吉岡      |             |
| ゲスト     | 1名  | 合 計 16名   |         | (累計)        |
| メネット    | 名   | 在籍者 18名   | 8.875 円 | (糸訂)        |
| 合 計     | 17名 | 出席率 88.9% | 8,875   | (120,010 円) |

## 2月第1(TOF)例会報告

日 時: 2010年2月17日(水) 場 所: ホテル竹園芦屋 9階

司 会: 柏原佳子 (敬称略)

出席者: 飯田、田舍、井上、上野、柏原、加輪上、桑野、

島田、都筑、堤、羽太、福原、堀江、吉岡、渡辺、

橋本連絡主事

ゲスト: 五嶋侑子(三田YMCAリーダー)

芦屋クラブ2月第1(TOF)例会がいつの頃からかホテル竹園の都合で9Fのラウンジが会場になりましたが、サンドイッチとコーヒーだけの次期役員選出事務例会も芦屋の街の夜景を横目にお洒落な雰囲気で飯田会長の開会点鐘です。

YMCA開催のタイ・ワークキャンプ参加の五嶋侑子さんが「タイについての予備知識も学んで参加したい」と意欲的に喜びと感謝を伝えられました。支援する立場からはやはり、儀礼的な挨拶だけではなくYMCAの青少年育成の意義やワイズを理解したうえで単に「楽しかった」だけではない参加をしていただきたいと思っております。タイに深い関わりを持たれる加輪上、羽太ワイズと熱心にお話をされていたのが印象的です。5月の報告を楽しみにしています。

聖書の言葉はそれに添えられる羽太ワイズの説明に耳を澄まします。今回は苦痛を訴えたパウル宣教師に「私の恵みは十分である。弱さの中に力を発揮できる」力を出して生きることの大切さの証には強く励まされました。

桑野次期会長からの次期役員・各委員の何を希望するかの問いに対してどんどん手が掲げられたのは素晴らしいと思いました。ワイズ以外に仕事や役職や趣味が豊富な私たちではありますが、このYMCAを支える芦屋クラブの中に、少し無理して楽しめる居場所を作ることがクラブライフの理想だと思います。余韻をたのしみたいメンバーがその後少しリラックスしてそのまま2次会へ・・・。

## こんにちは!

昨日ワイズの例会に参加させてもらった五嶋です。

短い間でしたが、みなさんとお話できて本当によかったです。 とても緊張していたので、みなさんにきちんとタイワークについ てお伝え出来たか不安ですが、みなさん温かく話かけてくだ さって、とても嬉しかったです。感謝の思いを伝えられたら嬉 しく思います。

柏原さんには、タイについて詳しいワイズの方のアドレスを紹介して下さると声をかけて親切にしていただき、特に嬉しかったです。きちんとお礼を言えなくて、メールという形になってしまい申し訳ないですが、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。

タイワークで活動すること、また、何をしていきたいか、短い間で何ができるかについて、あと1ヶ月もないですが、みんなと話し合い、タイワークが形あるものとして帰ってきたいと思います。

少しの時間でしたが、私にとってとても貴重な時間でした。 ありがとうございました。 五嶋侑子

### ゲストスピーカー 米良重徳氏のプロフィール

1972年神戸YMCAに入職、以降日本YMCA同盟香港、シンガポールの研究所を経て岡山YMCA総主事、1998年「岡山 NPO サポートネットワーク」設立代表、岡山吉備国際大学教授 多数の著書があります。

# 神戸クラブ設立80年記念例会参加報告

当記念例会はメネット会設立45年と同時に2月20日(土) ANA クラウンプラザホテル神戸において160名の参加者を迎えて盛大に行われました。

2008年11月に創立80年を迎えた日本最初のワイズメンズクラブの大阪クラブを一方の親とする我が芦屋クラブからチャーターメンバー4名を含む8名がもう一方の親クラブである神戸クラブの設立80年記念例会に参加致しました。この日のために今は退会されているチャーターメンバーの一人、町永氏が横浜から馳せ参じられ、子クラブとしての体面維持にご協力下さいま

3子言神ブ80芦ブク及うラネ戸は年屋含ブラびりこ間クみ、曾と、ラのにラ6孫孫



クラブ5か所を生み出されワイズメンズクラブ発展に貢献されたと、大田六甲部長の祝辞で知りました。

神戸クラブの主たる事業の一つのタイ・ユース交流事業 5 年の歩みについてタイ・チェンライ YMCA 主事ソッシー・ブータヌワンさんが映像を使って講演をされました。ソッシーさんは各テーブルを回り参加者と写真を一緒に撮るなどサービス精神旺盛な方で、お尋ねすると、エチューカYサービスクラブとのIBCでお世話になった前 ISD/IBC のウイッチャンさんとは昵懇との由で親しみを感じました。

アピールタイムでは西日本区大会、国際大会への登録促進が訴えられました。鈴木理事を支える事務局員の一人、大野勉ワイズが自発的に両大会への参加を呼び掛け、登録促進を目的に平和を願いながら"折りづるラン"と称して神戸を起点に広島向けと横浜の両方面に毎回 15~20km 宛て走り続けてゴールを目指していることが紹介されると、感動された藤井寛敏次期国際会長が突如出て来られ、ランの支援献金を呼び掛けられ自ら率先して大枚を拠出され、閉会迄の短い時間に¥74,330(含む商品券)の浄財が寄せられました。

尚、藤井次期国際会長はご挨拶の中で、未だ正式には公表されていない国際会長としてのテーマとスローガンを明かされました。このブリテン発行の段階では未だスクープと云えるのではないでしょうか!?全世界のワイズの頂点に立つ方の最重要メッセージですから間違いは許されません。ご本人に再度確認を致しましたので自信をもって謹んで皆様にお伝え致しましょう。

Theme: "Once More We Stand"

「心新たに立ち上がろう」

Slogan: "Build a Bridge to the Future"

「明日への橋を架けよう」

吉岡浩一

# 神戸YMCA語学留学生との交流会

神戸YMCAで日本語を学んでいるアジアの青年達を招いての芦屋ワイズ恒例の「交流会」も今回は5回目である。 渡辺ご夫妻のご好意で今回も「ブルーミンメドー」を開放してくださり、旧正月・春節を数日後に控えた2月10日、留学生19名とYMCA学院中国人スタッフ2名、芦屋クラブ16名さらに特別ゲストとして大田厚三郎六甲部長と神戸ポートクラブの大野勉メンが参集した。



留学生のほとんどは中国からの青年達で、他には、台湾、シンガポール、ミヤンマーからひとりずつ参加してくれた。 年を重ねるごとに参加してくれる青年達の服装や振る舞いに変化を感じたり、昨今の中国パワーを感じたりした次第である。



中国語を話せるメンもいて、日本語、英語、中国語が飛び交う歓談と食事の時間は流れていった。大田六甲部長のごあいさつに続いては大野メンの出番である。今回大野理はがあった。今年はワイズ

メンズクラブの西日本大会が6月に広島で、国際大会が8月に横浜で開催されるが、この両大会を盛り上げようと数ヶ月かけて神戸⇒広島、神戸⇒横浜をテーマの「平和」を訴えながら駆け抜けようとの快挙を開始された大野勉メンを激励するため

である。また、同氏の職業柄の若者を喜ばせるタレントに期待

して、みんなで、 かりとかりとお願いしまがりとある。 で会は感り上がりという間に必らいいました。 かりの時間に迫りまった。全員



で元気いっぱいYMCAの歌をうたい、柏原直前会長の〆の挨拶で会は終わった。 羽太英樹

## 留学生からの礼状

芦屋ワイズメンズクラブの皆様へ

食事会を有難うございました。とても楽しかったです。日本へ来てすぐ日本人と友達になり、日本語も上達できると思っていましたが、実際にはなかなか出来ませんね。今度の食事会は私にとって日本人と日本がより分かるように、よい機会だと思いま

す。本当に有り難いです。

食事会で最初は自分の日本語がいかに下手か分かってきましたが、私が最後のあいさつをした後は「きれいなあいさつですね」と言われて自信を持つようになりました。皆様は本当にやさしい方だと思いました。



今、私は日本語の勉強とアルバイトの両方を頑張っています。 また会えば、皆様とぺらぺらの日本語でおしゃべりしたいと思い ます。それではまたお会いできる日を楽しみにしています。 みなさま、体に気をつけてください。

> 神戸YMCA日本語学科 王愛華 2010.2.14

他の方からもお礼状が届いています。3月の例会時に回覧します。 Yサ担当 羽太英樹

## OB便り一神戸クラブ80周年記念例会に参加して

横浜への転居を契機にワイズを退会して半年、久し振りに 懐かしい集まりに参加させてもらいました。早朝、新幹線で 新横浜から新神戸まで、「いざ立て 心あつくし」とワイズソン グが歌えなかったのは残念でしたが、あちこちに懐かしいお顔 を見つけてホッとしました。わずか10年余の在籍でしたが、ワ イズが晩年の私に新しい息吹を与えてくれていたのだと改め て認識し、いささかの感慨を覚えました。

1930年8月、私は神戸灘・味泥で生まれました。その半年前に神戸クラブが、そこから遠くないところで呱々の声をあげていたのですから奇しき縁というべきでしょうか。

一昨年、芦屋クラブはチャーター10周年を迎えました。そのときの記念例会の実行委員長として、親クラブ・神戸クラブに感謝する気持ちを込めての遠路の参加でもありましたが、何よりもチャーターメンバー3人を含む芦屋クラブの仲間たちとの再会が嬉しいことでした。会場では、6月の広島での西日本区大会や夏の横浜での国際大会への期待と熱気を痛いほど感じた3時間余でした。それぞれの成功を遥か外野席から祈っています。 町永昭五

## DBC便り一もりおかクラブ

こんばんは、盛岡クラブの長岡で御座います。

昨年、芦屋クラブさまから頂いた、スクラップブックを無事花巻東高校野球部に贈呈できましたのでご報告いたします。同校のヘッドコーチ鎌田茂氏を第一例会にお招きして卓話をいただきました、この席でスクラップブックを同氏に贈呈いたしました。スクラップブックも花巻東高校野球部に入部して喜んでいると思います。ワイズメンズクラブの事、もりおかクラブと芦屋クラブの関係なども十分説明したつもりで御座いま

卓話のテープ起こしの文章 と写真をお送りいたします。 もりおかクラブ2月のブリテン には全文掲載予定です。 出来上がり次第お送りい たしますので、お楽しみにし



ていて下さい。では、また、失礼いたします。

もりおかクラブ会長 長岡正彦

す。

# 2月第2例会議事録(抄)

日 時: 2010年2月24日(水)19:00~21:00

場所: 市民センター 212会議室 (敬称略)

出席者: 飯田会長、上野、柏原、桑野、橋本、羽太、福

原、堀江、吉岡、(9名)

### 報告 · 協議 · 確認事項

◇芦屋さくら祭り: 4月3・4日(土・日)

3月2日 登録・説明会、今年もチヂミと綿菓子を販売、 鉄板・綿菓子機の借入や食材・器材の購入手配、(ニンジンはDBC熊本みなみクラブに依頼)、YMCAユースの応援 を依頼(橋本連絡主事)

◇横浜国際大会: 8月5-8日 現在の参加者は飯田、上野、柏原、桑野、吉岡 参加者全員が楽しく行動できるよう、宿泊・交通機関など を調査、準備する

◇西日本区大会: 6月12・13日 折りづるは目標の1,000個以上の作成を達成した。 メネットの力強いサポート・ワークに感謝

- ◇蒲生野クラブ30周年記念例会: 3月7日 飯田、上野、柏原、桑野メンが参加
- ◇京都ウエストクラブ30周年記念例会: 5月5日 柏原、桑野、上野メンが参加。
- ◇1月度会計報告=羽太メンより資料に基づき行われ、承認された。なお西日本区大会参加者に補助を行うことが承認された(予算上の都合あり、額は後日決定する)
- ◇YMCA連絡事項
  - (1)タイワークキャンプ参加者(五嶋侑子さん)より感謝
  - ②スピーチコンテスト(3/5)の開催に際し、協賛金と参加の 要望(飯田、桑野メンほか参加予定)
- ◇YMCA水野総主事との懇談会(2/22)に於いて
  - ①YMCA諸行事につき、資金面でのワイズの協力に感謝 と更なる協力依頼(特にYMCA125周年)
  - ②神戸YMCA内に六甲部事務所の設置の提案(大田六 甲部長) 書記 堀江哲次

# **理 事 通 信**(抜粋)

09-10 理事 鈴木誠也

(前略)さて、広島・西日本区大会と横浜・国際大会への登録はお済みでしょうか?登録状況は毎月報告しておりますが、クラブ会長様には、登録見込み数を把握して部長へお知らせ下さい。実行委員会では目標数が確保出来れば、乾杯は是非シャンパンで行いたいと、実際の登録数によって内容を細かく検討しつつ準備しています。とは言うものの、大会は必ず成功させねばなりません。一次締切の3月末までに皆様には必ず登録頂き、スタッフを安心させてあげてください。(後略)

◇折りづるラン快調に西へ、東へ! (抜粋)

1月17日神戸YMCAを出発した大野メンは2月28日には 岡山に到着、一方横浜への東コースは3月6日(土)京都 駅北側から三条柳馬場の京都YMCAまで「高石ともやさ ん」と共に走ります。日程・写真報告はHPにアップしていま すので、西日本区HPの表紙から訪問下さい。

## IBC ニュース

2月25日、エチューカYサービスクラブ書記 G.G.スコットさんから久し振りにメールが入りました。当方が12月初旬に送ったクリスマスカードの返礼にカードを送ったが住所間違いかで日本から戻ってきてしまった、との事でした。今年の夏は昨年の様な森林火災もなく平穏、とあるだけで、国際大会については一言もありませんでした。矢張り6月半ばの西日本区大会終了後に当方から先にオーストラリアに行きましょうかねえ!?

## **YMCAニュース**

連絡主事 橋本潤

◇創立125周年の準備状況

神戸キリスト教青年会(神戸YMCA)の常議員会の下に置かれた「125周年実行委員会」が積極的に準備を進めています。実行委員会では、2010年度1月 YY フォーラム(2011年1月)をキックオフのイベントに、2011年度1月の YY フォーラム(2012年1月)をエンディングとして、いくつかの記念イベントが開催、特に2011年5月8日(日)の125周年記念日礼拝及び記念式典が中心となります。この機会を通して、更にYMCAの使命を確認し、社会にYMCAをアピールするチャンスですし、ボランティアや支者、

共感する人々を結集する時でもあります。ご支援よろしくお 願い致します。

### 今後の予定

◇マザー・テレサ生誕 100 年記念写真展 ~マザー・テレサは生きている~

日 時: 3月25日(木)~4月8日(木)

場 所: 神戸新聞社ギャラリー(JR 神戸駅徒歩5分)

入場: 無料 ◇イースター早天礼拝

日 時: 4月4日(日)午前7:00~8:30

場 所: 神戸東遊園地(市役所南)\*雨天神戸YMCA

## ユースプラザKOBE・EASTのプログラムご案内

◇第13回フリーマーケット

日 時: 3月20日(土)午前11時~午後4時

◇開所2周年記念コンサート ユースプラザKOBE・EAST

日 時: 3月27日(土)

プレステージ 午後1時~午後1時半

マインステージ 午後3時~午後4時

出演: 神戸大学附属住吉中学校・中等教育学校

コーラス部、六甲アイランド高校 吹奏楽部 ◇浅野純一氏(西宮ワイズ)による講座「高校で学んでいる

世界史」(一般向け)が4月から開講

説明会(無料・要予約)3月11日(木)、18日(木) いずれも①午前10時15分~ または ②午前11時~

※詳細は橋本潤連絡主事にお問い合わせください。

編集後記: ◇冬期五輪、皆様楽しまれたことでしょう。 新聞のスポーツ欄も野球やサッカーやゴルフの記事に戻っ て来ました。◇お天気は三寒四温、でも確実に春の気配、明石の新子(いかなご)漁も豊漁のようです。◇折り ずるランも快調に西へ!東へ! 西日本区大会・国際 大会の成功を期して皆で応援しましょう。 桑野友子